

平成 26 年 5 月 13 日

各 位

会社名 マルマン株式会社
代表者名 代表取締役社長 出山 泰弘
(コード番号：7834)
問合せ先 専務取締役経管理本部長 盧 康九
(TEL：03-3526-9970)

特別損失及び特別利益の計上並びに業績予想等の修正に関するお知らせ

平成 26 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）並びに平成 26 年 9 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日）において、特別損失及び特別利益を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 3 月 14 日に公表しました業績予想等を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社グループの保有する事業用資産等において、収益性の低下が見られたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、平成 26 年 9 月期第 2 四半期連結決算において減損損失 359 百万円を特別損失に計上いたします。なお、個別決算への影響はございません。

2. 特別利益（関係会社株式売却益及び投資有価証券売却益）の計上について

①関係会社株式売却益の計上について

平成 26 年 3 月 11 日付け「持分法適用関連会社の異動（譲渡）に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、持分法適用関連会社の株式譲渡により特別利益が発生し、この度、その金額が確定しました。

これにより関係会社株式売却益として、平成 26 年 9 月期第 2 四半期の連結決算において 13 百万円、また個別決算において 324 百万円をそれぞれ特別利益に計上いたします。

②投資有価証券売却益の計上について

当社の保有する投資有価証券を、平成 26 年 4 月に売却したことに伴い特別利益が発生し、この度、その金額が確定しました。これにより投資有価証券売却益として、平成 26 年 9 月期第 3 四半期の連結及び個別決算において 107 百万円を特別利益に計上する予定です。

3. 業績予想等の修正について

平成26年9月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績の差異（平成25年10月1日～平成26年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,900	△ 370	△ 400	△ 500	△ 40円 89銭
実績 (B)	2,829	△ 527	△ 507	△ 1,348	△ 110円 26銭
増減額 (B-A)	△ 71	△ 157	△ 107	△ 848	—
増減率 (%)	△ 2.4%	—	—	—	—
(参考)前期第2四半期実績 (平成25年9月期第2四半期)	2,979	△ 149	△ 26	△ 70	△ 6円 61銭

平成26年9月期通期連結業績予想値の修正（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,900	△ 125	△ 200	△ 300	△ 24円 53銭
今回修正予想 (B)	6,400	△ 390	△ 420	△ 1,170	△ 95円 67銭
増減額 (B-A)	△ 500	△ 265	△ 220	△ 870	—
増減率 (%)	△ 7.2%	—	—	—	—
(参考)前期通期実績 (平成25年9月期通期)	6,298	△ 324	△ 181	△ 1,339	△ 117円 85銭

修正の理由

売上高につきましては、アジア地域を中心とした海外のゴルフ市場の消費回復が遅れていることを反映し、前回の見込みを下回る見通しとなりました。

売上の減少に伴う利益への影響とともに、過剰傾向にある棚卸在庫の処分を実施したことにより、営業利益、経常利益についても前回見込みを下回る見通しです。また当期純利益については、減損損失を特別損失に計上したことなどにより、損失が更に拡大する見込みとなりました。

以上